

令和6年度たじり懇談会 質疑応答

日 時 4月25日(木) 午後7時～8時40分  
 場 所 嘉祥寺集会所  
 出席者 町長、副町長  
 総務部長、民生部長、住民部長、事業部長、教育部長、企画人権課長、企画人権課  
 主幹、企画人権課担当  
 参加者数 71名

住民からの質問・意見	町長からの回答
<p>「防災について」</p> <p>能登地震の復旧が遅れているのは、県知事と県議会議員に軋轢があることで行政がうまくいっていないからである。</p> <p>2022年に能登で地震が発生した後に耐震化、インフラ強化について進めることができたはずであるのに、何も進めなかった。また、行政の遅れに対して、県議会も何も協力しなかった。</p> <p>町長と町議会議員で折り合いをつけてもらわないと、災害が発生した際に、住民の命を救うことができない。</p>	<p>田尻町では、災害に強いまちづくりを進めているが、ソフト面、ハード面ともにより力を入れる必要があると改めて感じた。ハード面については、町が中心になり、避難所機能も持つ総合文化センターの整備を進めていく。ソフト面については、住民の皆さんにもご協力をしてもらう必要がある。</p> <p>集会所もかなり老朽化しているため、今後、建て替えや新しく建てるなど、対応が必要になってくる時期がくる。その際は防災機能を兼ね備えた施設として、公営の施設を作っていきたいと思い、進めている。</p> <p>避難所の収容人数を計算するために1人あたりの数字が決まっていて、現在は小学校やふれ愛センターなどに約1,600人が収容できる計算になっている。しかし、ペットと一緒に避難する方や、今後またコロナのように人同士の距離を広くとらないといけないような状況になったら、もっと広いスペースが必要になる。そのような状況に備えて、1日も早く避難所の充実を図る必要があると考えている。</p>
<p>「防災対策への要望」</p> <p>総合文化センターの納期は、いつなのか。いつまでに必要なかもっとアピールしてほしい。嘉祥寺と吉見の間に活断層が通っている。いつ地震が発生するか想定するのは難しいが、いつまでに整備するのか教えてほしい。</p>	<p>公共施設の建て替えは、順番に取り組んでいかないといけない。立地適正化計画を策定しようとしている。総合文化センターの納期は、具体的に回答することはできない。地震の予測は難しいが、そう遠くないかもしれないので、1日も早く整備したいと考えている。専門家の意見も聞いて進めようとしているが、なかなか前には進んでいない。</p>
<p>「子育て支援策について」</p> <p>妻が地元である田尻町のことが好きで、南海トラフ地震の津波への不安はあるものの、それ以上に田尻</p>	<p>子育て世帯にも田尻町に住んで良かったと思ってもらいたいと思っているので、今後もぜひ要望等を言ってもらいたい。できる限り取り入れたいと思う。</p>

住民からの質問・意見	町長からの回答
<p>町に魅力があり、他市町村から引越ししてきた。</p> <p>施策が充実しており、ありがたいと感じている。息子は発達障害があるが、こころ園やエンゼルに通い、手厚いケアのおかげで、良い方向に向かっているように感じている。</p>	
<p>「避難訓練の実施時間の拡充（要望）」</p> <p>現在は朝に行なっている避難訓練を夜にも行なってほしい。夜の暗い状況で、どう行動したらいいのかをみんなと一緒にやってみたい。</p>	<p>令和5年3月に総合防災訓練を実施した際、様々な団体に協力してもらい、約800人の住民の方が参加してくれた。あれほど大規模なものを実施することは、なかなか難しいが、年2回、朝9時に地震が発生した想定で、安否確認訓練を実施している。手軽に参加できるので多くの人に参加してもらっているが、参加率は100%には達していない。</p> <p>今後は、夜や暑い時期、寒い時期など、様々なケースを考えて、訓練をする必要があると考えている。1人でも多くの方に参加してもらい、参加者の裾野を広げることで、訓練の意義が効果的になる。</p>
<p>「総合文化センターについて」</p> <p>施策の柱である、防災、教育、健康は、大切な考え方だと思う。そのためには、ソフトとハードの2つがないと成り立っていかないと思う。議会がなぜ反対するのかわからない。ハード面の大きな部分を役場にやってほしい。50年、100年先の田尻町にとっても大きな資産になるので、町長の公約を早く実現してほしい。住民投票や署名は議会を混乱させている。</p>	<p>総合文化センターを建てるのが全てではない。田尻町で日々一緒に生活しているからには、質の高い人生を送ってほしい。趣味を広げて発表する場があったり、音楽や演劇にふれたりすることで、日々の生活が充実してくる。QOLを高めることは、安心安全のまちづくりにもつながる。皆さんとともに、1日も早く建設へと進めたい。</p>